

【フジサンケイビジネスアイ 2006年3月7日号】

花粉症に青いみかん!?

ヴィアノーベ サプリキきょう全国発売

青いみかんで花粉症が楽になる。和歌山産の青い温州みかんを丸ごと原料に使った天然のサプリメント(健康補助食品)「アレルギード青みかん」の写真が七日から全国で販売される。

販売を手がける食品乾燥機メーカーのヴィアノーベ(東京都港区)によると、青いみかんには、抗酸化作用や抗アレルギー効果の高い、ポリフェノールの一種「ヘスペリジン」が豊富に含まれ、花粉症やアトピー性皮膚炎などアレルギー症状の改善に効果があるという。

ヴィアノーベが一部先行販売し、昨年アンケート調査を行ったところ、八割近い人が花粉症の改善に効果があったとの回答を寄せた。また、「飲んで間もなく効いた」とする答えが二割あったほか、アトピー性皮膚炎や、気管支ぜんそくなどにも効果があると好



評だったことから、全国販売に踏み切った。

和歌山県では古来、「みかん風呂」に乾燥したみかんの皮ではなく、みかんを丸ごと湯船に浮かべて使う風習があった。果実に美肌に有効な成分が潜んでいるのは、という点に近畿大学薬学部の薬用資源学研究室が着目し、二十年以上も前から地場のかんきつ類の研究に取り組んできた。アレルギー症状の改善効果なども科学的に裏付け、同大が出資して設立したベンチャー企業「ア・ファーマ近大」が研究と製造を進めてきた。

販売するサプリは、有効成分のヘスペリジンの最も多くなる時期の青いみかんを、そのまま乾燥・粉碎し、錠剤にする独自製法で有効成分が失われないように加工した。青いみかん以外の原料は使っていない天然の産物で、食物繊維やビタミンCも豊富に含まれているという。

価格は一本三十日分、百八十粒入りで五千二百円。初年度は、三千万円の売り上げを見込んでいる。問い合わせは(03・5793・1298)。

2006.3.7
フジサンケイ
ビジネスアイ